

## 100人委員会「ワールドカフェ」開催

4月23日の定例会議において、活性化部会の発案による、100人委員会第三期初めての「ワールドカフェ」が開催されました。当日は17のテーブルに別れて3ラウンドのグループ討議を行いました。

当日は活性化部会篠原委員、丹羽(妙)委員によって進行され、途中休憩を挟んで3ラウンド110分の討議がなされました。1ラウンド目は自己紹介と各部会の状況を報告しあう場として、2、3ラウンド目は今後予定されている100人委員会全体行動に向けてどのように取り組んでいけば良いか議論する場となりました。各自が目の前に置かれた模造紙に議論の中で考えたこと、感じたことを自由に書く・描くというオープンなスタイルで議論を重ねていきました。

1ラウンド目のグループ分けは、各部会所属の委員ができるだけ重複しないように調整し、特に普段言葉を交わす機会が少ない委員同士が交流するきっかけとなるようにしました。

3ラウンド終了後には「ハーベスト」として、①ワールドカフェの感想と②各部会に持ち帰るべき課題、を記入・提出してもらいました。ハーベストについては別途事務局(運営会議)から報告がある予定です。

当日は初めて話す委員同士も多く(特に私のような三期からの委員は特にそうだったのでと思います)、なかなか打ち解けて話すのは難しいというのが率直なところでした。しかし当日は合計10人ほどの方と初めて話すことができ、あらためていろいろな方がいらっしゃる、他の部会の空気という感じが、おぼろげながらつかめた様に思いました。当日ご参加いただいた皆様、お疲れ様でした。(早崎)



会場いっぱい広がって議論しました



篠原委員・丹羽(妙)委員による進行



議論の様子



自由に描きながら

## 地下鉄便利マッププロジェクトラストスパート!

5月16日、『京都市地下鉄便利マップ』プロジェクトのチーム会議にお邪魔しました。



鋭意編集集中!

当日は8人のメンバーが集まって、今月29日の、「おかげさまで30周年 京都地下鉄まつり」で配布する「京都地下鉄便利マップ『ドアチャ』」の編集会議でした。編集作業は最後の大きめをむかえて、細かい記載事項の確認、よりわかりやすくするためのレイアウト検討、使いやすく・楽しくなるようなコンテンツの追加...みなさん少しでも良いものにしようという熱心に議論されていました。

最終調整を経ていよいよ28日の第7回定例会議に引き続き、29日の「京都地下鉄まつり」で配布されます。プロジェクトのみなさんの汗と努力の結晶である『ドアチャ』完成がとても楽しみです。(早崎)

『京都市地下鉄便利マップ』プロジェクト・チームからのお願い。  
『ドアチャ』では利用者アンケートを実施いたします(『ドアチャ』に挟んで配布されます)。みなさんの声を基にさらに改良を重ねると共に、駅周辺情報なども加えて、秋ごろには『地下鉄便利マップ完成版』を配布する予定です。『ドアチャ』をより良いものにするために、このマップを持って地下鉄に乗って、利用者の生のご意見を是非お寄せください。

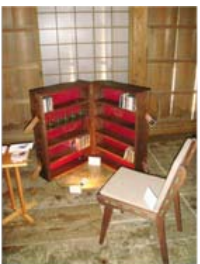
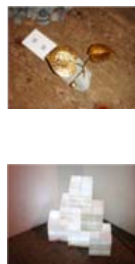
## 二葉葵展ミニレポート

5月8日(日)上賀茂神社の庁屋で第2回二葉葵展が開かれました。京都のものづくり=「左官」「襖」「木工芸」「照明」「造園」に携わる職人さんの作品展です。庁屋の中に入ると、ほんのりした灯りで別世界に迷い込んだ気持ちになりました。葵祭に使われる葵の葉をテーマに、それぞれ知恵を絞って工夫された素敵な作品が並んでいました。釘が使えないのでディスプレイに苦労されたそうですが、静謐な雰囲気と職人の技と京都の奥深さ、質の高さを五感で感じる事ができました。

100人委員会のメンバーである、手作り家具職人の栗山さんが出展されていて、一際目を惹いていました。(村木)



ポスター



栗山さん製作の家具

## 「京都の森を知る」開催

5月14日(土)から15日(日)にかけて、「京都の森を知る催し」として、花脊に一泊し、八丁平・峰床山へ新緑トレッキングに行きました。山紫水明の京都チームのフィールドは、「京都の自然」。それならば、実際に現場にあってその現状を見よう!ということで、チームメンバーなど総勢12名で京都の山へ行ってきました。

14日は、花脊にある山村都市交流の森にて1泊しました。夕飯は、シカ肉やイノシシ肉を使ったバーベキューと、飯盒炊爨、そしてダッチオーブンを分担して調理しました。バーベキューの暖かな火を囲みながら食べる料理は、素材の味が生きていてどれも絶品でした。

翌日の15日は、早朝から京都市森林文化協会主催の「新緑トレッキング」に合流し、八丁平(湿原)・峰床山をトレッキングしました。山紫水明メンバーであり、トレッキングのインストラクターでもある上萩寛さんのガイドにより、草花や木々の説明や、山が抱えている問題・現状について学びながら歩きました。

今回、初めて京都の山に行ってみて、改めてチームで取り組んでいるチマキザサの現状や山が抱える環境問題についてこの目で見て知ることができ、本当に学びになりました。また個人的に、初めての寝袋に、本格的なトレッキングはどれも刺激的な体験で、快晴の中、新緑と色とりどりの草花に囲まれ歩く山道は最高に気持ちがよかったです。美しい自然や絶滅の危機に瀕しているササを目の当たりにし、どうやってこの自然を守っていくかということについて、今後もみなさんと考えていきたいと思います。(寄稿：山紫水明P事務局担当 加藤こずえさん)



峰床山山頂にて



枯れ果てたチマキザサ



トレッキングの様子

## 100人委員会ガイドブック(GB)作成 ~100人委員会をめぐる冒険~プロジェクト進行中

100人委員会ガイドブック(GB)作成プロジェクト(以下GBP:代表世話人 萩原三義)は、前号でお伝えしたワークショップの後4月4日の運営会議で承認され三期初の正式プロジェクトとなりました。

その後も4月23日、5月4日、5月17日と順調にミーティングを重ね、概要が固まっています。

5月9日の「第7回運営会議」において承認された内容は以下の通りです。

- ①紙面構成・A4、2つ折(4ページ)
- ②発行部数・未定(当初は、各部会・プロジェクトからの要請数。その後は適宜事務局が判断)

GBPでは、2010年5月28日(土)に開催が予定されている、「京都市未来まちづくり100人委員会」第7回定例会議において、100人委員会ガイドブック「第1次案」を提案し、プラ・コメ(一人ひとりの「プライベート」な視点から、(+)発想によるコメント)を募集します。とのこと。(早崎)



かわいい!表紙案

## 部会長のコラム

### 進化する100人委員会【天災は忘れなくてもやって来る】

東日本大震災発生時以降、「天災は忘れられた頃にやって来る」寺田寅彦氏の言葉がよく取り上げられます。しかし、まちづくりに関して常に防災は重要な課題ですから「忘れていなくても天災はやって来る」というのが100人委員会の皆様の思いではないでしょうか。

今、多くの100人委員会のメンバーが被災者支援や被災地支援をされています。また、100人委員会内においても今、震災をテーマに分野別全体行動案が提案され、被災地に遺物を送る有志のプロジェクトなどが生まれるなど、部会やプロジェクトの枠さえも超えた動き(新しい進化)が始まってきています。

それと同時に、天災を「忘れていた人」も今は「忘れていない人」になり、日本中で今、防災のまちづくりを考える体制ができつつあります。市民みんなで、この流れを維持していくことこれができるれば未来の京都のまちづくりはより良いものになるのではないのでしょうか。

天災はやってこないに越したことはありません。ただ、市民みんなが常に防災のことを考え「天災は忘れなくてもやって来る」という認識になることを願っています。(寄稿：福祉・コミュニティ部会 部会長 小辻寿規さん)



## 第三回委員アンケート結果

さてさて先月も行った委員アンケート。今回は「あなたの100人委員会以外の活動について」。みなさん100人委員会の他にはどんなことに興味を持って取り組んでいるのでしょうか。このアンケートから思わぬ側面が覗けるかも知れません。さらに詳しく聞きたい・直接話したい、という方は活性化部会まで。(宇野)

名前	所属グループとやっていること	名前	所属グループとやっていること	名前	所属グループとやっていること
尾形浩一朗	フリーペーパー「出町と柳」編集長 出町柳周辺の地域情報の収集と発信を通じて、場所のアイデンティティとそこに居る人たちの連帯感づくり。	山田 寛仁	動物園プロジェクト、委員 動物が好きで参加していますが、動物を広い場所で飼育してくれる様になって来て、私の仕事は完了と思っています。	吉川 哲雄	西陣地域住民福祉協議会、顧問 地域住民活動を中心に、線の輪を広げ地域産野菜販売に伴う買物代行ボランティアの会を立ち上げています。
佐川八州衛	玉屋コーヒー コーヒーの焙煎販売等の経験を生かし、情報提供をしていきたいと思っています。	上萩 寛	京都森林インストラクター会、副会長 森林、林業を一般の方々知ってもらう山の案内人の集まりです。	筒井 洋一	大学と若者と社会をつなぐ。メディアとワークショップを通じて社会を楽しめることが人生です。
藤林 茂二	モラロジー伏見地区会員、藤森地区世話人担当 思いやり、感謝、および自立の心を育て、常に前向きな生き方を社会活動の中に生かしていき、安心平和な幸福社会を創る。 伏見地区事務所 075-641-6315	森 一代	難民ナウ、震災支援を行っているNGOへのインタビューを外国語に翻訳するためのテープ起こし インターネットでもインタビューを配信しているので是非聞いてみてください。	橋本 皓平	京都府府民生活部男女共同参画課、企画・推進担当 府の職員の一員です。所属の課の仕事もせず福島県に派遣になり、ボランティア活動をしてきました。
絹川 雄大	マチカド+、メンバー 同志社大学のまちづくりサークルです。上京区役所、町づくりアドバイザーと共に、町に繰り出しています。	佐藤 友一	ナベカンチ、プレーヤー アフリカやカリブのリズムをベースにした歌やダンスをするタイコグループです。	土岐 利加	日本動物ネットワーク 京都、会長 動物の環境保護改善と命を大切にすることを旨とし、動物を通しての命の教育を社会に普及、思いやりある社会になるように貢献しようとしています。
絹川 雅則	まちの学び舎ハルハウス、広報担当サポートスタッフ 多目的「まちの縁側」の老舗として定評がある。誰でもふらっと立ち寄れる居場所。船岡山の西。朝6時~10時に雑炊を提供。被災者が泊まったり、ゼミをしたりしている。 ハルハウス 075-451-6733	鳥塚 早葵	京大手話サークル、代表 他大も含めた京都の学生30人程で毎週木曜日に楽しく手話を学んでいます！11月の学祭で手話劇もやります！ ブログ「京大手話サークル」があります。活動報告や様々な情報を載せていますので興味のある方はご覧ください！	早崎 道人	フライングスタート、ヘタラランナー 気の合う仲間と走っています(時々)  未来研究会 京都、事務局 日常のニュースなどの中に未来の変化の萌芽を発見し、未来を予測する会。
牧田 一穂	まちの学び舎ハルハウス、職員 地域の方が、いつでも誰でも立ち寄ることができる「まちの縁側」活動をしています。気軽に立ち寄ってみてください。	石上 淑	京都市立芸文大学外展セクト、セクト長 11月半ばに京都市立芸文大生の作品をゼスト御池と京都市営地下鉄の駅で展示し、多くの方に見ていただきます。	吉田 信哉	和紙一枚でバラを折れます(カワサキローズ)。機会があれば皆さんにお見せします。
矢尾 誓之	京都三条ラジオカフェ、エコレポーター コミュニティFMで、環境トピックスについてのニュース作成・読み上げを行っています。取材も対応します。	齋藤 義憲	京町家なんでも応援団、コアメンバー 京都市内に現存する京町家は約5万軒ありますが、年々、減少しています。我が町京都のために活動します。	井上 翔一	デザインの専門学校で講師をしています。デザイン・アートが果たす教育的効果や意義について考え、実践しています。
谷口 英明	伏見楽舎(ふしみがくしゃ)、若い会員の勧誘 伏見の文化の継承を、特に青少年を中心にめざしていくグループです。伏見に関心のある方、声を掛けてください。 075-603-3595(谷口)	辻野 隆雄	歩いて暮らせるまちづくり推進会議、事務局スタッフ 中区田の字地区(木屋町~二条~堀川~四条)のまちづくり組織・団体のネットワーク作りとイベント開催 090-4274-4346(中村伸之さん)	萩原 三義	京大医学部ウェルネス研究会、運営会議メンバー がん患者さんとそのご家族のための一人一人のより良い生き方について、患者さんやボランティア等で考えています。
石盛 真徳	大宮おやじの会、副代表 地域の存在感のある「おやじ」を目指して地域の小学校を中心に活動しています。	松本 修司	京都市立区葛野小学校校運籌委員会、委員 葛野の子は葛野のみならず育てるをスローガンに、子供達の社会性や学力向上について考えています。	篠原 幸子	どろんこ(フリーペーパー)、広報・IT担当 「子供と私が共に育つここち良いらし」を過ごすために、毎回テーマを変えてフリーペーパーを発行しています。 doronko.niconico@gmail.com http://doronconiconico.jimdo.com
荒木 本恵	立誠自治連合会、副会長 立誠市政協力委員会、会長、など 地域の安心・安全のための活動、今は年度総会の用意、資料整理等を行っています。	土橋 正裕	関大ランナーズ、副部長 大学のサークルです。走ってます。老若男女問わず誰でも気軽に受け入れます！関大に来てください！	廣岡 睦	CYJ(Climate Youth Japan)、副代表 気候変動問題に取り組む日本青年のネットワーク組織。全国でのセミナー開催や国際会議への参加など。 climateyouthjapan@gmail.com
宇野 通	京極歴史探偵団、探偵長 京極学区で、歴史の目で町の魅力を発掘し、発信しています。行って見て体験して、楽しい歴史がモットーです。	佐々木 真	でまち倶楽部、代表 上京区京極学区に特化したまちづくりグループです。来る者は拒まず、おもしろいと思えば何でもやります。	深田 雄志	『保健と医療』の出前授業、講師

## 委員の横顔

船岡山の麓、仏教大近くのまちの縁側ハルハウスに、4時に起きて5時にラジオ体操に行かれ6時から働いておられる丹羽國子さんを訪ねました。「おはようございます！(9時)丹羽さん、インタビュー……」「まずは雑炊を食べなさい！」と出された雑炊にすごいボリューム！と驚いて、でもペロッと食べてからインタビュースタートしました。(終木)

ふだんはどんな活動をなさっているのですか？

ここハルハウスで雑炊が中心の食の提供を通して心と体の健康相談や介護相談を受けたり、人と人の連絡、接続をしますよ。他にもたくさんさんの事をしています。

100人委員会に入られたのはなぜですか？

ハルハウスのような人と人をつなげる場、まちの縁側をもっと増やしたかったからです。新しいつながりができ、まちの縁側はドンドン増えていますよ。

福祉コミュニティ部会に所属していらしゃいますが、今後の予定を教えてください。

7月23日に分野別全体行動「震災とコミュニティ」を予定しています。特に震災以降、人とのつながりが重要になっているでしょ。このイベントでは、あなたは誰とつながっていますか？と問いかけ、つながりを見つめなおす機会にしたいと思っていますよ。それと防災にコミュニティがどう関われるかも考えたいわよね～

今後の100人委員会に何を期待しますか？

継続、持続は力です。4期を期待しますが、かなわないうなら委員が1人1人の市民とつながることを続けてほしいと思いますよ。

最近、選択性難聴と選択性視野狭窄になってきてますよ、うふふ。といわずらっぽく笑う丹羽さん。インタビュー中もかかってくる電話に元氣よく答え、くるくる動き、次々と繰り出してくる企画や新造語の「かずかず」、圧倒されました。(一緒に働く牧田一穂さんに「朝からこんな元気な丹羽さん」といってとんちをちょっと疲れるでしょ？と聞くと、ハイと小さく答えられました。笑)



ボリュームたっぷり！の雑炊。皆さんも一度召し上がれ。



## 来月の関連イベント

5月 29日 おかげさまで30周年  
京都地下鉄まつり

●日時  
5月29日(日)10:00-16:00(雨天決行、荒天中止)

※ 竹田車両基地会場は15:00最終入場

●会場

○竹田車両基地(地下鉄丸の内線「竹田駅」下車すぐ)

○ゼスト御池 河原町広場(地下鉄東西線「京都市役所前駅」下車すぐ)

○御池ギャラリー(地下鉄丸の内線・東西線「丸御池駅」構内)

※ 3会場とも入場無料です。

●主なイベント

【竹田車両基地会場】

○体験・見学

・洗車車両への乗車体験(整理券制)

・車両検査の体験(抽選制)

・軌道自転車への乗車体験

○ステージイベント、その他

会場、詳細は交通局HP

http://www.city.kyoto.lg.jp/kotsu/page/000010176.html

6月5日 第2回「LOVE&WALK  
～手をつないで歩こう～」

●日時：6月5日(日)13:30～ 雨天決行

●定員：50人

●申込期間：

5月23日～6月3日

※京都いつでもコールTEL(075)661-3755(8時～21時) FAX(075)661-5855

※京都いつでもコールのホームページからの申込みも可

●集合場所：

七条大橋南東角(最寄り：京阪七条駅①出口)

※受付時間 12:45～13:20

●内容：

京都らしい風景の残る七条通りから五条通り周辺の散策

① 受付時、3つのチームに分ける。

② 街角クイズ(歩きながら指定のスポットを捜す)

③ 街の楽しみ方をガイド

●参加費：

無料(ただし施設の拝観料は別途実費負担)

大人600～900円)

東日本大震災、被災者義援金募集

東日本大震災の被災者の方々を少しでも支援するために、今月も引き続き義援金を集めます。

今月も定例会議時にはみつばちカフェに募金箱を用意します。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。

先月のはちみつ募金は2,000円でした。皆様温かい協力ありがとうございました。



## 編集後記

みつばち通信も、はや4号となりました。しかし、回数を重ねてもまだに慣れず、毎回綱渡りの編集作業です……。

少しずつ皆さんの間に浸透してきたのか、最近はずっと取材要請の声が掛かるようになって来ました。

そのおかげもあって、今月は本当にぎざぎざに詰め込むことになってしまいました……。

小さな文字がぎっしりと読みにくい！という方もおられると思いますが、皆さんの活発な活動ゆえと言うことで(笑)。

今後も取材要請大歓迎ですのでお気軽にお声がけください。その他お問い合わせを含め、連絡先は、[vitalization2011@gmail.com](mailto:vitalization2011@gmail.com)です。

最後に、今月号に寄稿してくださった加藤さん、小辻さん、取材に応じてくださった皆様、本当にありがとうございました。(早崎)

